

中部環境計量士会だより

2017年7月20日発行

第20号



【写真】 2017年講演会講師の加藤好孝氏提供の南極氷

- ・ 2017年度総会報告
- ・ 新会員の紹介
- ・ 創立40周年記念講演会について

1. 2017年度総会報告

2017年5月27日(土) 13:00～14:50 大同特殊鋼(株)健保会館

○ 第1号議案 2016年度行事報告

(1) 総会 2016年6月4日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

(2) 講演会 参加者22名

演題:「中部地域における航空機産業の現状と課題」

演者:(一社)中部航空宇宙産業技術センター専務理事・事務局長 青山伸治氏

(3) 見学会及び懇親会 参加者11名

日時:2016年10月22日(土)

見学先:「四日市公害と環境未来館」

(4) 勉強会及び懇親会

2017年1月21日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

【勉強会】 参加者17名

・「水銀に係る水俣条約の国内法整備状況(第3弾)(中島国輔会員)

・「バラスト水規制条約の発効に伴う超大型ビジネスへの日本の課題を考える。(大野豊樹会員)

・「豊洲の土壌汚染と地下水処理」(佐野教信会員)

【懇親会】:研修会終了後、懇親会を開催。

(5) 会員勧誘のためのチラシ配布

2017年3月5日(日) 計量士国家試験会場(名古屋工業大学)にて配布。

(6) 「中部環境計量士会だよりの発行」(1回)

第19号(2016年12月20日発行)

(7) 「緑野」発行

第55号(2017年3月30日発送)

印刷:130冊

配布先:会員(会費納入者)、官公庁・団体

(8) ホームページの更新

(9) 会員名簿の発行

希望者のみ発行する予定であったが、希望者なし(新規加入者には郵送した)

(10) 会員あて情報の提供

(一社)愛環協及び講演会主催者からの講演会等の情報を会員にメール発信した。

(11) 会員異動

新規入会者 2名、退会 2名、逝去 1名

○ 第2号議案 2016年度収支報告

2016年度 収支決算報告書

2016年 4月 1日～ 2017年 3月31日

一般会計

1. 収入の部

単位:円

科目	2016年度予算	2016年度決算	増減	備考
会費	232,000	232,000	0	会員53名+過去の未納金5回分
会費(前年度預かり金)	16,000	16,000		4000円×4名
前年度繰越金	47,435	47,435	0	2016年度会費4名分を除く
利子	0	13	13	
その他の収入	0	940	940	寄付(懇親会残金)
合計	295,435	296,388	953	

2. 支出の部

科目	2016年度予算	2016年度決算	増減	備考
総会費	10,000	8,230	-1,770	会場費
役員会費	14,000	27,030	13,030	2016年3月・2017年2月(交通費、会場費)
印刷費	120,000	80,638	-39,362	コピー代、緑野55号130部印刷代
通信費	16,000	23,954	7,954	緑野54号、55号発送費、総会出欠はがき、封筒、タックシール
講演会・勉強会・見学会費	40,000	35,130	-4,870	講師謝礼、会場費
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	15,000	11,070	-3,930	インターネット管理費、振込手数料
原稿謝礼	18,000	6,800	-11,200	緑野55号、だより
雑費	4,000	1,849	-2,151	印刷用紙、プリンターインク
HPリニューアル積立費	30,000	30,000	0	「積立金」に移行 ※
予備費	8,435	0	-8,435	
次年度繰越金	0	51,687	51,687	2017年度へ繰越
合計	295,435	296,388	953	

ホームページリニューアル積立金を別会計に分離して、「一般会計」と「積立金」とした。

積立金

1. 収入の部

単位:円

科目	2016年度予算	2016年度決算	増減	備考
HPリニューアル積立費	10,000	10,000	0	前年度繰越金
HPリニューアル積立費	30,000	30,000	0	※ 一般会計より組入
合計	40,000	40,000	0	

2. 支出の部

科目	2016年度予算	2016年度決算	増減	備考
HPリニューアル	40,000	0	-40,000	
次年度繰越金	0	40,000	40,000	2017年度へ繰越
合計	40,000	40,000	0	

○ 第3号議案 2017年度役員選出

(敬称略、五十音順)

会長:佐野 教信

副会長:黒木 清篤

幹事:石川 創、石原 好実、板本 秀一、大井 民男、岡本 卓郎、大蔵 昭英、鈴木 全、
田中 義身、新谷 良英、服部 寛和、阪野 二郎、山田 雅英、由利 富士雄、吉田 信夫、
渡邊 永策

会計:杉浦 世紀子

会計監事:近藤 浩子

○ 第4号議案 2017年度行事計画

(1) 設立40周年記念講演会

演題:「南極で暮らす;南極観測と地球環境」

演者:第26次越冬隊及び第42次夏隊長 加藤好孝氏

(2) 見学会

例年どおり開催する。

(3) 勉強会・懇親会

会員からの話題提供と懇親会

(4) 「中部環境計量士会だより」の発行

年2回 発行予定

(5) 会誌「緑野」の発行

年1回 発行予定

(6) 会員名簿発行

個人情報保護及び郵送料節約のため希望者のみ配付する。

(7) 創立40周年記念行事

当会の設立総会は1977年5月に開催され、2017年度は設立40周年にあたるため、例年の講演会を記念講演会として開催する。

また、設立40周年を記念して、国立国会図書館の納本制度に則り、「緑野」創刊号から現在号までを納本する。

○ 第5号議案 2017年度収支予算

2017年度 収支予算書

2017年4月1日 ～ 2018年3月31日

一般会計

1. 収入の部

単位:円

科目	2016年度予算	2017年度予算	増減	備考
会費	232,000	236,000	-12,000	4000円×59名
会費(前年度預かり金)	16,000	0		
前年度繰越金	47,435	51,687	4,252	
その他の収入	0	0	0	
合計	295,435	287,687	-7,748	

2. 支出の部

科目	2016年度予算	2017年度予算	増減	備考
総会費	10,000	9,000	-1,000	会場費
役員会費	14,000	14,000	0	交通費、会場費
印刷費	120,000	120,000	0	コピー代、緑野56号(2018年3月発行)印刷代
通信費	16,000	22,000	6,000	緑野等の発送、緑野全巻の送付
講演会・勉強会・見学会費	40,000	50,000	10,000	講師謝礼、会場費、手土産代
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	15,000	13,000	-2,000	インターネット管理費、振込手数料
原稿謝礼	18,000	10,000	-8,000	緑野56号、だより
雑費	4,000	4,000	0	用紙、プリンターインク
HPリニューアル積立費	30,000	10,000	-20,000	「積立金」に移行 ※
予備費	8,435	15,687	7,252	
合計	295,435	287,687	-7,748	

積立金

1. 収入の部

単位:円

科目	2016年度予算	2017年度予算	増減	備考
前年度繰越金	10,000	40,000	30,000	前年度繰越金
HPリニューアル積立費	30,000	10,000	-20,000	※ 一般会計より組入
合計	40,000	50,000	10,000	

2. 支出の部

科目	2016年度予算	2017年度予算	増減	備考
HPリニューアル積立費	40,000	50,000	10,000	次年度へ繰越
合計	40,000	50,000	10,000	

2. 新会員の紹介

○ 岡田 恭明 さん（2016年4月入会）

[新会員の一言]

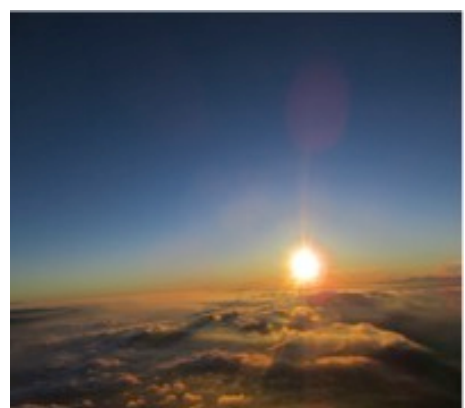
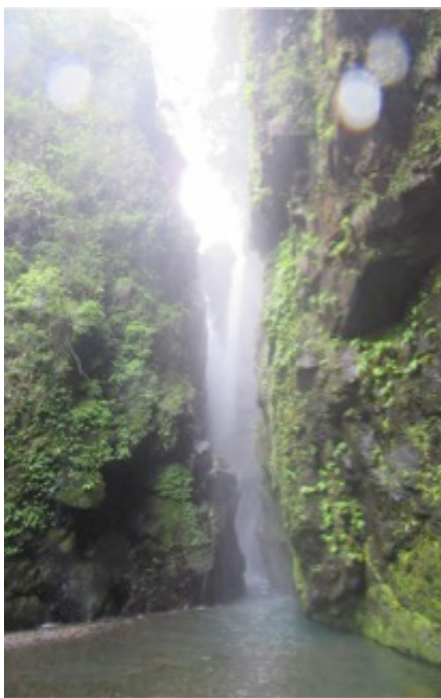
皆様はじめまして。中部環境計量士会に入会させていただきました岡田恭明と申します。
勤務先は機械関連メーカーで、業務としては材料の開発、調査・分析を行ってきました。
業務的には環境計量士の資格とは全く無縁の状況ですが、学生時代に環境分析関係の研究室にいたため、環境分析は今でも身近に思えます。
環境分野の分析・計量に携わってこられた皆様のご経験や知識をお伺いできればと存じます。
どうぞよろしくお願ひします。

○ 岩下 裕仁 さん（2016年12月入会）

[新会員の一言]

平成26年に自然豊かな長野県にある商社を退社し、地元の愛知県へ。同年に株式会社矢作分析センター(名古屋市港区)に入社しました。平成28年に環境計量士試験に合格し中部環境計量士会へ入会しました。

趣味は心身のリフレッシュやコミュニケーションツールとして、休日はバイクツーリング・日本の滝100選めぐり・美術鑑賞をしています。今、バイクをホンダのシルバーウィング600からスポーツバイクへ乗り換えようか検討中です。日本の滝100選めぐりでは、100選中15選を制覇しましたが、まだまだ先は長いです。・・・が私の好きな滝の一つを紹介させてください。



左の写真は徳島県にある「轟九十九滝」という100選の一滝です。正面の左右の両岩の間に

50m級の滝が見えており、この滝による水の激しい落下で周りは水しぶきとなり、幻想的な雰囲気
気が漂っていました。

もう一枚の写真は、山梨県と静岡県に跨る「富士山」からの日の出の写真です。

体を動かすことが好きで小・中・高・大と運動部に所属しており、現在は登山を目的としたグループ
を作成し活動中です。割と行動的といったところでしょうか。

「であいにかんしゃ」という気持ちを胸にこれから先も前進していきます。

今後ともよろしく申し上げます。

3. 創立40周年記念講演会について

2017年5月27日(土)の総会后、15:00～17:00 大同特殊鋼(株)健保会館において開催
されました。

講演内容は、2018年3月発行の「緑野56号」に掲載する予定ですが、講演会の様子は、中部
環境計量士会ホームページの「活動記録」をご覧ください。

《 編集担当よりお願い 》

会誌「緑野」や「たより」への投稿、ご意見・要望等をお寄せください。

会員相互の連絡や意見交換にもご利用いただけます。